



地震発生時の避難場所と避難所の違い知ってますか？



東京消防庁のホームページから引用

http://www.tfd.metro.tokyo.jp/hp-kouhouka/kts/kts_03/kts04.html

災害時、避難する場所は大きく分けて主に2つあります。

一つは、**避難場所**です。避難場所は、地震などによる火災が発生し、地域全体が危険になったときに避難する場所で、火災がおさまるまで一時的に待つ場所です。ここでは、基本的には**食料や水の備えはありません**。具体的には、大規模な公園や緑地、大学などが指定されています。

もう一つは**避難所**です。避難所は、地震などにより家屋の倒壊や焼失などで被害を受けた方、または現に被害を受ける恐れがある方が、一定の期間避難生活をする場所です。ここでは、**飲料水やトイレなどを備えています**。具体的には、小中学校や公民館などの公共施設が指定されています。

その他に、区市町村によっては近隣の人が一時的に集合する場所である**一時(いっとき)集合場所**や、自宅や避難所での生活が困難で、介護などを必要とする方を一時的に受け入れる**二次避難所**などもあります。



避難所

- ・ 救援活動の拠点(救援物資・医療チームなど集結)

